

令和3年度 岩手県立前沢高等学校 第1回学校評議員会 会議録

1 日 時 令和3年6月24日(木) 15:45~17:00

2 会 場 本校会議室

3 参加者

(1) 学校評議員

No.	氏 名	役 職	摘要
1	三 浦 真	前沢商工会副会長	再任
2	工 藤 幸 子	元PTA会長	再任
3	佐々木 健	前沢図書館長	再任
4	岩 渕 敏 朗	元古城地区センター長	新任
5	関 向 正 俊	奥州市立前沢中学校校長	新任

(2) 本校教職員

No.	氏 名	役 職	摘要
1	坂 井 廣 幸	校 長	
2	横 坂 貴	副校長	
3	菅 原 良 昭	事務長	
4	平 松 訓 子	総務主任	
5	高 橋 浩 良	教務主任	
6	及 川 宏 明	進路指導主事	
7	菊 地 亨	生徒指導主事	
8	庄 司 綾	教育相談主事	
9	餘 目 聡 美	総務課記録担当	

4 主な意見

【評議員】

前沢高校の Facebook の配信を楽しみにしており、卒業した生徒の親も見ていると聞く。体育祭や挨拶運動などの学校行事を常時発信するなど、個々の生徒に目を向けた、小規模校ならではの工夫がされている。

中止とはなったが、以前は前沢商工祭りで高校生によるダンスの発表も行った。

また、前沢マラソン大会は新型コロナウイルス感染症の影響で昨年は未実施で、今年も開催は厳しい状況であるが、青年部の有志がネット上のマラソン大会を検討している。アプリをダウンロードし、好きなところで走ると距離をカウントしていくものである。密になる心配もなく、簡単で、ログ(記録)を取るだけである。現在、試行段階ではあるが、成功した場合には生徒にも参加してもらいたい。

【評議員】

母として思う事は、このコロナ禍でも、子供たちは先生や友達に悩み事を話すことができるが、もしかしたら、子供に関する悩み事や心配事を他の人に話せずに、抱え込んでいるお母さんは多いのではないかと。

その様なお母さんが、気軽に話ができる場所や時間が必要である。

人の居るところでは話しづらい内容もあることから、そういう方のために、こっそりと話ができる場所があれば良い。

【評議員】

前沢高校の生徒には、図書館見学や奉仕活動で来てもらっており、大変感謝している。JRC の生徒による幼児への読み聞かせが好評であったが、新型コロナウイルス感染症の影響で開催できないことが残念である。図書館は駅にも近く、立地条件もよいので、もっと活用してもらえるとありがたい。

【評議員】

自分が在籍していた当時はマンモス校であったが、現在は小規模校となってしまったことに危機感を感じている。地元の唯一の高校であるからこそ、学校が存続するように一丸となって努力していきたい。地区センターが主催する「防犯かくし芸大会」には、前沢高校吹奏楽部の生徒が毎年参加し、盛り上がっている。ただ、新型コロナウイルス感染症の影響で9月開催は難しい状況であるが、少なくとも来年は開催したい。生徒には「前高あり」というところを見せていただきたい。

【評議員】

前沢高校は、子供たちを丁寧に見てもらえる学校というイメージがあり、安心して進学させることができる。今までもたくさんの生徒を送り出しており、心配な生徒もいたが、皆いきいきと頑張っていると聞いており、感謝している。

生徒数が増えない理由のひとつは、地元中学校からの入学者が少ないことも影響していると考えられる。以前は、地元の中学生の半数が進学していたが、何かのきっかけで激減してしまった。部活動を頑張っている中学生は、胆江地区以外に出たがる傾向にあることも一因と考える。前沢高校が元気であれば、本校も元気がでる。10月13日に「卒業生から学ぶ会」を予定しており、そこが前沢高校をアピールする絶好の機会である。7月の高校説明会には保護者も参加するため、そこもアピールの機会ではあるが、中学3年生は既に進路が決まっているので、2年生を対象として行われる「卒業生から学ぶ会」は効果的である。

中学校の教員も前沢高校のことを十分に理解していないことから、中学校に前沢高校の職員を派遣するなど、教員の連携も必要である。